

初めて礼拝に出席された方へ

名古屋桜山教会

本日は、わたしたち名古屋桜山教会の礼拝によるこそお出かけくださいました。教会は皆様の来会を歓迎いたします。もし、教会や礼拝についてわからないことがありましたら、受付の者か近くにいます教会員にお尋ねください。聖書と讃美歌については、貸出用のものが用意してありますので、受付でお受け取りください。コンパクトな新約聖書は、教会からのプレゼントです。「こころの友」や「桜山通信」等をご自由にお持ちください。

1、礼拝は、週報 1 ページ目の順序にしたがってすすみます。

- ・ **招詞**：前奏が終わると、司式者の呼びかけによって起立して、神さまの招きを聞きます。
- ・ **讃美歌**：『**讃美歌 2 1**』を用いています。周りの方と声を合わせて、歌詞を味わいながら歌ってください。「アーメン」は元々の歌詞にはなかったので省いています。
- ・ **主の祈り**：讃美歌 93-5A、座席前のカードケースにも用意してあります。子どもたちとの合同礼拝は口語訳ですので、讃美歌 93-5B をお開きください。
- ・ **交読文**：週報の 4 ページ目に用意されています。2 字上がったところは司式者が読みますので、下がったところを読んでください。太字は全員で読みます。
- ・ **聖書**：『**新共同訳聖書**』を用いています。前半が旧約聖書、後半が新約聖書です。司式者がその日の宣教で説き明かされる聖書箇所を朗読します。
- ・ **祈祷**：教会の公の祈りを司式者が代表して祈ります。
- ・ **信仰告白（使徒信条）**：讃美歌 93-4A にあります。聖餐を祝う礼拝では、**日本基督教団信仰告白**を告白します。共に座席前のカードケースに用意してあります。
- ・ **宣教**：説教とも言います。25 分ほどの時間をかけて、牧師がその日の聖書箇所にそって説き明かします。神さまの救いが語られます。
- ・ **聖餐**：原則として、毎月の最初の礼拝、クリスマス、イースター、ペンテコステなどの祝祭で行われます。配られるパンはイエス・キリストの体を、杯（ブドウ液）は、イエス・キリストの血を象徴します。キリスト者は聖餐によって神さまの恵みを想い起こします。それは洗礼の恵みを確かめることですので、まだ洗礼を受けておられない方は、パンと杯が座席へと回ってきても取ることを控えるようにしてください。
- ・ **献金**：神さまから与えられた恵みに対して、感謝をかたちにする自発的な献げものです。教会の働きのために用いられます。強制ではありません。
- ・ **報告**：週報の 2-3 ページにしたがって、教会の予定や連絡事項が報告されます。
- ・ **祝福**：神さまの祝福が告げられます。後奏によって礼拝は終わります。

2、牧師や教会員と話しをしてみてください。

礼拝後、牧師が玄関口でお送りします。是非、話しをしてみてください。また、礼拝後には食事の用意がありますので、遠慮なくご参加くださり、歓談の時をお持ちください。

3、新来会者カードにご記入ください。

礼拝後のご紹介と、今後の集会案内のために受付でお書きいただきました。それ以外の目的で使用することはありません。

——定期集会案内——

- **主日礼拝** 毎週日曜日 午前 10：30～ ○ **教会学校** 毎週日曜日 午前 9：00～
- **祈祷会(昼)** 毎週水曜日 午後 2：00～ ○ **祈祷会(夜)** 毎週水曜日 午後 7：30～
- その他、壮年会、婦人会(シャロンの会) マナの会、家庭集会、さくらんぼ子ども会、ひよこ教室など各集会があります。